

# 新型インフルエンザに関する緊急情報

2009年5月22日 滋賀大学保健管理センター

## 現況

メキシコのある農村に端を発した新型インフルエンザ、swine-origin influenza A(H1N1) (S-OIV と略す)が、北米各国から急速に世界的に拡大流行しています。日本でも、罹患・発病者が成田空港の検疫で複数名発見されたのをかわきりに、5月16日以降、渡航歴のない関西居住の高校生から多数の感染発病者が発見され、国内での感染の拡大・流行が強く懸念されていましたが、5月20日には滋賀県でも発症者が確認されて感染拡大対策が行われているところです。

歴史的に見ると、20世紀に3度起こった新型インフルエンザの流行に際して、数年のうちには、ほぼ全ての国民が感染して、季節性のインフルエンザになっていったと考えられています。今回のS-OIVについても、人類のほとんどが免疫を持っていませんので、比較的急速に拡大すると推測されます。

今回のS-OIVが感染力・伝播力は強い一方で、発症時の臨床的重症度は季節性インフルエンザと同程度ではないかと考えられています。神戸からの確認診断例33例の報告では、重症者の報告もありません(\*1)。しかし、秋以降に強毒化することが懸念されています。

なお、米国CDCなどによる米国カリフォルニア州内の4月13日から5月17日までの状況の報告(\*2)によると、553例(S-OIV 確認診断例333例、疑い例(インフルエンザAと診断)200例)の報告によると、その5%以上の30例が入院し、その1/5(全体の1%)はICUで治療を受けたとされ、重症度が軽いとはいえないようです。

## 対策

### 【予防の方法】

ふだん行っている風邪の予防措置を継続します。とくに石けんを用いた手洗いとうがいは重要です。アルコール・ゲル剤で手を揉むことも有効です。ふだんの運動やビタミンCの摂取も(効果はささやかですが)奨められます。これらの対策はインフルエンザ(通常型、トリ、ブタを問わず)に対する予防効果は実証されていませんが、論理的には有効と思われること、また少なくともインフルエンザよりはるかに多い普通の風邪の予防には有効であることが実証されていますので、ぜひ励行しましょう。

インフルエンザは、ほとんどが飛沫または接触による感染です。飛沫の飛ぶ範囲は1~2メートルですが、飛んで付着した飛沫に手が触れてしまう可能性は十分にあり、その手を口や鼻に持つことによって感染します。マスクは咳やくしゃみをする人が装着することに意味がありますが、至近距離から放たれた飛沫を遮る効果も期待できます。また病原体に触れてしまった手を鼻や口に持ってこないようブロックするのに役立ちます。ただし、汚れたマスクをいつまでもつけているのでは逆効果です。適宜交換しましょう。薬局やスーパーで使い切りマスクが手に入らなくても悲しむ必要はありません。昔風のガーゼ・マスク(手製でもOK)を一日の終わりに洗い、熱湯かアイロンをかけて消毒すれば何度でも使えます。

## 【体調不良の際には】

熱がある、あるいは熱っぽい時は、自宅で安静にし、人混みに出ることは避けましょう。学生は所属学部の教務担当係に、職員は所属部局の担当者に電話で連絡を入れます。

高熱が出たり、熱に喉の痛みや咳を伴うような場合は、市町村が設置する発熱相談センターに電話をかけ、その指示に従いましょう。保健管理センターでも相談に応じています。その場合にも、まず、電話で (0749-27-1024、077-537-7709) 連絡をお願いします。ただし、検査や治療は十分には行えません。また、インフルエンザと診断された場合、主治医の指示に従ってください。

## 【発病者と接触があったら】

新型インフルエンザを発症した方と濃厚接触した場合には、保健所等の指導に従ってください。

なお、米国疾病対策センターが、発病時あるいは発病者との濃厚接触時の予防のための抗ウイルス薬使用を勧奨しているハイリスク群は以下の通りです。

- ・ 5歳未満の子供。
- ・ 65歳以上の成人
- ・ 以下の状況である者：
  - 慢性肺疾患（喘息を含む）、心疾患（高血圧を除く）、腎疾患、肝疾患、血液疾患（鎌状赤血球症を含む）、神経疾患、神経筋疾患または代謝異常（糖尿病を含む）
  - 薬剤または HIV による発生を含む免疫抑制状態
  - 妊娠中の女性
  - 長期間アスピリン療法を受けている 19歳未満の者
  - 介護施設及びその他慢性疾患介護施設居住者

\*1: [http://www.kansensho.or.jp/news/090520koube\\_report.pdf](http://www.kansensho.or.jp/news/090520koube_report.pdf)

\*2: <http://www.cdc.gov/mmwr/preview/mmwrhtml/mm58e0518a1.htm>